



さんびょう 三錨

本気に 元気に 根気よく

四日市市立富洲原小学校

学校だより NO. 16

令和 5 年 9 月 12 日

●いじめ防止教室 (5. 6年)

9月6日(水)、四日市市の弁護士さんに来ていただき、5年生、6年生が「いじめ防止教室」を受けまし



た。弁護士さんは、四日市中央法律事務所の東さんに来ていただきました。東さんが、まず、「安心、自信、自由を脅かす『いじめ』を学校からなくしたい。だから、このような活動をしている。」ということを話していただきました。

その後、「いじめ防止法があり、いじめかどうかは、いじめられた側の気持ちで判断する」ということをおし教えてもらいました。「Aさんが、“うわあ、イヤだなあ…。やめてほしいなあ…”と思ったら、それはいじめです。たとえば、Bさんがイヤじゃなくても、Aさんが“イヤだなあ…”と思ったらいじめだよ。」「Aさんが、たとえば笑っていても、心の中では泣いているかもしれないよ。」と話してもらいました。

『いじり』というものも子どもたちの中にはあります。それについても、はっきりと「相手がイヤだと思ったら、いじめだよ。もしも、そういうことがあったら、家族や先生に相談してね。」と話されました。

「いじめる側(いじめをやっている側)は“みんながやっているから…”“いつもやっているから…”と、やっていることにに対して薄らいでいくかもしれません。やる側は、冗談のつもりでも、相手を傷つけているかもしれないよ。ほんの些細なひとことが、心を壊してしまう『とどめのことば』になるかもしれないよ。」とも伝えてもらいました。

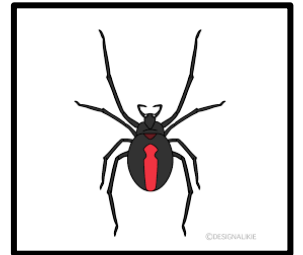
話の最後に、いじめを止めるために、一人ひとりにできることは何かをグループで話し合いました。変わらなければならないのは『いじめられている人』ではありません。自分が『いじめる側』になっていないかを常に問いかけることが大切です。変わらなければならないのは、『いじめる側』であり、そして、『(いじめを見ている)まわりの人』です。いじめられている人に声をかけること…、誰かに「あれって、いじめじゃない?」と相談すること、大人に伝えること…など、できることがあるはずですよ。

いじめのない富洲原小学校をみんなで作り上げましょう。



●セアカゴケグモが発生!!

本校の敷地内(運動場、中校舎・南校舎の間の中庭)にて『セアカゴケグモ』が見つかりました。市内でもたくさんの箇所で見ついているそうです。セアカゴケグモは毒をもっているのはメスだけです。おとなしく、手で直接触れなければかまれることはありません。排水溝のまわり、ブロック塀の隙間、花壇などに生息しているそうです。子どもたちには注意喚起を行いました。加えて教育委員会と相談し、殺虫剤を散布しました。殺虫剤では効かないこともあり、踏みつぶすことが一番だそうです。子どもたちには「見つけてもさわらないように」「必ずおとなに言う」と話しました。ご家庭でも、お子さまに再度、注意を促していただけるとありがたいです。



●授業協力をお願い(ミシン)

6年生が家庭科の学習の中で、ミシンを使ってナップザックを作ります。ミシンについては、5年生のときに使い方を学習してありますが、使用回数も少なく、なかなか定着には至っていません。ミシンを使い始めると、毎年、「糸がからんだ〜。」「糸の通し方がわからない…。」などの声が上がります。全校の保護者のみなさんの中で、ボランティアとして子どもたちのミシンの授業への協力をお願いします。日時は、以下のとおりです。一日でも構いません。可能な時間帯だけでも構いません。申し込み等はありませんので、直接、南校舎1階、家庭科室へお願いします。ぜひ、子どもたちの安全のために、ご協力いただきますよう、お願いします。

①9/19(火)8:40~10:20【6年2組】

②9/19(火)10:40~12:20【6年1組】

③9/25(月)8:40~10:20【6年2組】

④9/26(火)10:40~12:20【6年1組】

●運動会の日の給食メニュー

9月30日(土)に運動会が行われます。子どもたちは、運動会のあと、給食を食べて、14時5分に下校します。その日の給食メニューは以下のとおりとなります。

- ★ ツナと野菜のスパゲッティ
- ★ 杏仁フルーツ
- ★ りんごジュース

